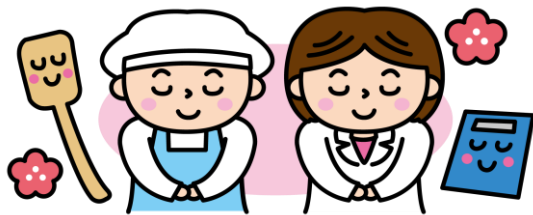


しんねん
新年あけましておめでとうございます。
こんねん と のこ げつ
今年度も、残すところあと3か月となりました。
ひ つつ まいにち きゅうしょく し かん ま どお み りょく
引き続き、毎日の給食時間が待ち遠しくなるような、魅力
ある給食作りに努めていきたいと思います。
ほんねん ねが いた
本年もよろしくお願い致します。

こ とし み どし
今年(へビ)年!

へビは、食(た)べるときに獲物(えもの)を丸(まる)のみ
しますが、皆さんは、よくかむ(みな)ことを
意識(いしき)して味わ(あじ)って食(た)べましょう。



ぜん こく がっ こう きゅうしょくしゅう かん
1月24日~30日は、全国学校給食週間です!

に ほん がっこうきゅうしょく めい じ ねん やまがたけんつるおかまち げん つるおか し しりつちゅうあいしょうがっこう ていきょう はじ
日本の学校給食は、明治22年、山形県鶴岡町(現：鶴岡市)の私立忠愛小学校で提供されたのが始まりと
されています。その後、各地に広まったものの、戦争による食料不足で中断されてしまいました。
せん じ こ えいようぶ そく かいぜん しやうわ ねん し えんだんたい ラ ラ きゅうさいこうにだん
戦後、子どもたちの栄養不足を改善するため、昭和21年にアメリカの支援団体「LARA(アジア救済公認団
体)」から、給食用物資の寄贈を受けて、翌年1月から学校給食が再開されることになりました。昭和21年
12月24日に、東京都内の小学校で給食用物資の贈呈式が行われたことから、この日を「学校給食感謝の
日」としましたが、昭和25年度からは、冬季休業と重ならない1月24日~30日までの1週間を「全国学校
給食週間」とすることが定められました。



ぜんこくがっこうきゅうしょくしゅうかん とお がっこうきゅうしょく い ぎ やくわり みな し
全国学校給食週間を通して、学校給食の意義や役割などを皆さんに知ってもらい、
がっこうきゅうしょく かんが き かい おち
学校給食についてあらためて考える機会にしたいと思います。

がっ こう きゅうしょく
学校給食の移り変わりをしてみよう!

めい じ ねん 明治22年	せん じ しょうわ ねんだい 戦後(昭和20~30年代)	げん ざい 現在
<p>しりつちゅうあいしょうがっこう 私立忠愛小学校 で提供されたとき きゅうしょく れる給食。</p>	<p>し えんぶつ し だっ し らんにゅう 支援物資の脱脂粉乳 かんづめ こむぎこ や缶詰、小麦粉などを つか きゅうしょく 使った給食。</p>	<p>ち い き しゅん しよくざい と い 地域でとれる旬の食材を取り入れ、 きょう ど りょうり きょう しよく せ かい りょうり 郷土料理や行事食、世界の料理な ど、食育の教材となる給食。</p>

じ だい な が とち へん か つつ がっこうきゅうしょく じ だい こ 子どもたち たいせつ おち き ち つ
時代の流れと共に変化を続ける「学校給食」ですが、いつの時代も、子どもたちを大切に思う気持ちが詰まっ
ています。松川町では、給食費が無償化され、地域の皆様が育ててくださる有機食材を取り入れた給食を作り
お届けしています。たくさんの方々に支えていただき給食を食べることができています。味わいそして感謝
し、おいしくいただきます。